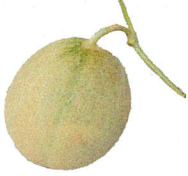


# SUN 商タイムス

平成26年8月12日  
第13号

東京都立第三商業高等学校  
オフィシャルコース



## 三商ゆうぱりレポート ～高校生夕張キャンプ参加報告～



校長 浦部 利明

三商の商業研究部の生徒4人が、高校生夕張キャンプの広報・PR部門の代表に選ばれ、7月22日（火）から25日（金）まで北海道の夕張市を訪問しました。現地では、夕張市長の鈴木直道様をはじめ、大勢の皆様にご歓迎いただきました。今回は、生徒たちが高校生夕張キャンプで見聞したことや学んだこと、さらに今後の活動の企画についてお知らせしたいと思います。夕張キャンプ参加が、本校のビジネス教育の新たな展開の原動力となることを期待しています。

## 市役所を表敬訪問しました

北海道の新千歳空港からバスで夕張市役所に着くと、鈴木直道市長が欢迎您的言葉をいただきました。鈴木市長は33歳、日本で一番若い市長さんです。市長さんからは、夕張の現場を見て各校の提案をブラッシュアップすること、自分が住む街や、さらには東京や日本の将来を考える機会にしてほしいというメッセージをいただきました。なお、市長さんには三商の青い法被を着ていただいたので、プレゼントさせていただきました。（写真中央が鈴木直道市長です）



## ★夕張ツムラの工場を見学しました



漢方薬で有名なツムラの100%子会社「夕張ツムラ」の工場を見学し、生薬栽培を通じた社会貢献について学びました。高齢化等により耕作ができなくなった農地を自社農場として契約し、漢方薬の原料となる生薬を栽培しているとのことでした。ビジネスの目的が、よい商品を提供して社会に貢献することであることをよく理解できました。

## ★夕張高校のみなさんと交流しました

夕張高校を訪問すると、夕張太鼓と吹奏楽で歓迎されました。その後、公民館に移動し地域貢献ボランティア活動として、夕張高校の生徒さんたちと一緒に床のワックスがけを行いました。



## 高校生夕張キャンプとは



東京都と北海道夕張市が推進する自治体間連携モデル事業の一環として、夕張市が平成24年から毎年夏に開催している「高校生夕張キャンプ」に、都立高校生の代表を選抜して派遣しています。現地では夕張市の方々との交流を深め、夕張市の豊かな自然、歴史、文化、施設、産業等を直接体験することを通して、未来への洞察力、発想力、行動力を培うなど青少年の健全育成の実現に貢献することを目的としています。6月下旬に都庁で開催される選抜大会では、夕張市の活性化・観光振興や、夕張市の特産品等を活用した新しい商品開発について、生徒が夕張市関係者の方々の前でプレゼンテーションを行い、派遣される代表校が選ばれます。



※写真の一部は、ホテルマウントレースイ様からお借りしました。



# 夕張メロン農家で農業体験



夕張メロンを50年以上にわたって栽培している佐々木敦さんを訪問し、農作業を体験させていただくとともに、インタビューに応じていただきました。そして、何よりも佐々木さんが心を込めて栽培した夕張メロンはとても美味しかったです。



**Q. 夕張メロンと他の品種のメロンとの大きな違いは何ですか？**

A. 果肉が柔らかくて舌触りがよいということと、独特の甘い香りがするなど、食感が他の品種のメロンとは全然違います。だから夕張メロンは美味しいと言われます。

**Q. 美味しい夕張メロンを栽培するために、どんな注意を払っているんですか？**

A. やはり温度管理と水管理です。蔓（つる）や葉が健康に育つように注意しています。

**Q. 佐々木さんにとって、夕張メロンを栽培する魅力は一言で言って何ですか？**

A. みんなが食べてみて、美味しいねと言ってくれただけだと一番うれしいです。それが、夕張メロンを栽培するやりがいだと思います。

## 夕張キャンプで発見したもの ~夕張キャンプに参加した4人の生徒に感想を聴きました~

**司会** 夕張市を訪問した印象はどうか？

**安井** 思っていた以上に、東京から近いので驚きました。羽田空港から飛行機で新千歳空港まで1時間30分ぐらい、空港から貸切りバスで夕張市まで約1時間でした。話には聞いていましたが、やはり市街地はどちらかというと人通りが少なく、お年寄りが多いような感じがしました。でも、市役所やメロン農家、そして夕張高校では大勢の皆さんに暖かく迎えていただいたし、周囲にはとても雄大な自然もあり、想像を超えて夕張市はとても魅力的なところでした。



安井さん

**越田** 夕張市に到着すると、最初に夕張市役所を訪問しました。そこで出迎えていただいた鈴木市長さんがとても若いので驚きました。若くてパワーのある市長さんが夕張市には必要なんだと実感しました。また、鈴木市長さんから夕張市の過疎や高齢化の問題は40年後の東京に起きると聞いたときは、今回の夕張キャンプに真剣に向き合わなければならないと自覚しました。そして何よりも、鈴木市長さんが東京から持参した三商の青い法被を着て、僕たちと一緒に写真に写ってくれたことがうれしかったです。

**司会** 夕張メロン農家を訪問し、農作業を体験されたようですね。

**大山** 佐々木敦さん宅や豊田英幸さん宅を訪問してお話をうかがったり、農作業を体験してから夕張メロンをご馳走になったりしました。そこで、天候に気を配りながら一つ一つの夕張メロンを大切に育てている様子をうかがいました。普段、私達が食べている農産物にはこうした生産者の方がいらっしゃるの、その気持ちに感謝しながら食べなければいけないんだと思いました。それから、夕張メロンを食べた人が「美味しい」と言ってくれることが一番うれしいという佐々木さんの言葉が、何より印象に残りました。

**司会** 夕張では地元の企業を訪問し、CSR（企業の社会的責任）についても勉強してきたようですね。

**土倉** 夕張ツムラという企業を訪問し、工場を見学させていただきました。そこでは漢方薬の原料になる生薬を、過疎や高齢化などで耕作者がいなくなった農地と契約して栽培していると聞きました。農地はいったん耕作者がいなくなると荒地になってしまい、獣害などいろんな悪影響を及ぼすそうです。商業科の授業で、企業活動は利益を上げながら社会に貢献するものだと言われてきましたが、夕張キャンプに参加してその実例を見ることができました。自分が就職するときには、こうした社会的責任を果たしている企業に就職したいと強く考えるようになりました。



土倉くん

**司会** 夕張キャンプに参加して、商業研究部では今後はどんな活動を考えていますか？

**安井** 夕張市のふるさと納税のPRを推進しようと考えています。地域のイベントやWebページを利用して、ふるさと納税の仕組みやメリットをわかりやすく説明し、多くの方に賛同してもらえるよう頑張るつもりです。高校生の視点やアイデアを活用して、ふるさと納税をPRしていきます。

**司会** それでは三商祭（文化祭）での夕張物産の販売を楽しんでいます。皆さん、ありがとうございました。



発行 東京都立第三商業高等学校 全日制課程  
住所 〒135-0044 東京都江東区越中島3-3-1  
電話 03(3641)0380 FAX 03(3641)0879